

令和2年 2月 20日

倫理審査申請書

富山赤十字病院倫理委員会
委員長 殿

申請者名 和田 優子

所属 小児科

職名 医師



※ 受付番号 288

1. 課題名	エルシニア抗体価測定等によるエルシニア感染症及び川崎病の研究	
2. 主任研究者	所属・職・氏名	岡山県環境保健センター 細菌科 特別研究員 狩屋英明
3. 分担研究者	所属・職・氏名	岡山県環境保健センター 細菌科 中嶋洋
4. 研究等の概要	<p>エルシニア感染症と川崎病は類似点が多く、関連性の解明が必要とされている。</p> <p>一方で、エルシニア抗体価測定を実施している施設は本邦で限られている。</p> <p>今回、岡山環境保健センターでは研究の一環としてエルシニア抗体価測定を実施しているとわかり、エルシニア感染症が疑われる児の血清を提供し、病因究明ならびに研究の一助としたい。</p>	
5. 研究等の対象及び実施場所	エルシニア感染症が疑われる児の血清（測定機関：岡山県環境保健センター）	
6. 研究等における医学的倫理的配慮について（（1）～（3）は必ず記載のこと）	<p>（1）研究等の対象とする個人の人権擁護</p> <p>個人情報情報は完全に匿名化され、研究機関に提供する情報は患者個票に記載した範囲に限定する。</p> <p>（2）研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法</p> <p>患児の保護者に文書を用いて説明を行い、同意書に記載・署名をいただく。</p> <p>（3）研究等によって生じる個人への不利益並びに危険性と医学上の貢献の予測</p> <p>個人への不利益については想定されない。</p> <p>今回の病因が究明できれば、再発防止に関する提言を患者家族に実施できる。</p> <p>また、エルシニア感染症の発生状況を調査することにより、エルシニア感染症への対策や類似症状を呈するとされる川崎病との関連性の解明が期待できる。</p>	